

誰でも作れる

俳句のヒント①

「世界一短い詩」とも言われる『俳句』。子どもにとっては、文字数が短いだけに、作文よりも、詩よりも、短歌よりも「簡単に作れる！！」と思っているかもしれません。でも、限られた文字数の中で、読み手に色々なことを想像させたり、感動を伝えたりしなければならないので、本当は「一番難しい」のかもしれませんが。

そこで、「俳句作り」に取り組むにあたって、ヒントになるようなことをいくつかまとめてみました。題して、「誰でも作れる！俳句のヒント①」です！！



1. 俳句作りの準備運動

俳句を作るにあたって、次の4点に日頃から取り組んだり、心がけたりすることで準備運動となり、実際に作る時のセンスを磨くことになります。

①「リズム遊び」をしよう！！

ご存知のように俳句は「五・七・五」の17音で構成されます。そして、この「五・七・五」の流れは「五七調」とも呼ばれ、日本語独特のリズムでもあります。まずは、そのリズムに慣れることが大切で、常日頃の会話の中でも実践することができます。そこで、「リズム遊び」などをご家庭で取り組んでみてはいかがでしょうか？

ルールは簡単で、誰かが最初の「5文字」を『お題』として出し、それに続くように、他の人が「7文字」→「5文字」とつないで文章にしていきます。

例えば・・・、

(お父さん)「おかあさん」
(子ども①)「ますますわかく」
(子ども②)「うつくしい」

(子ども①)「おこづかい」
(子ども②)「あげてほしいな」
(お母さん)「だめですよ」



こんな感じです。考えやすいので、子どもたちも楽しくのってくるかもしれませんね。このようにして五七調のリズムを自然のうちに身に付けていくことができます。

②「五七調探し」をしよう！！

①と同じく、俳句のリズムに親しむために、新聞記事の見出しや広告のキャッチコピーから「五七調」のものを探していきます。

例えば・・・、

記事の見出しから
「北デノミ 怒る住民」
「池田・遼 同組で火花」
「靴投げ記者 靴投げられた」

広告のキャッチコピーから
「低価格 でも高性能」
「本当に 頭が良くなる」

よく探してみると、「五七調」ではなく「七五調」のものも目につくと思います。俳句とは異なりますが、これも日本語独特のリズムとして大切ですね。

③季節感のある言葉を探そう！！

俳句作りの約束事に「季語」というものがあります。つまり、「季節を表す言葉」を俳句の中に入れなければならないということです。だからと言って、「春」「夏」「秋」「冬」などの季節そのものをストレートに使ってはいいい俳句とは言えません。そこで、身の回りにあるさまざまな「言葉」から『季節』を表すものがないか、また、その季節はいつか、ということ常日頃から意識していくことが大切となります。

当然、それだけでは季節を表すことができない言葉もあります。

例えば・・・、

足・手・頭・体・・・このような言葉は、季節を表していませんね。足が春で、手が夏を感じさせることはないと思います。

水・雲・木・草・・・これらの言葉も年中見られますから、季節を表していないこととなりますね。

走る・取る・見る・切る・・・このような動作を表す言葉にも季節感はありません。

では、どのような言葉だったら季節を表すでしょうか？

さくら・蝉・すすき・雪

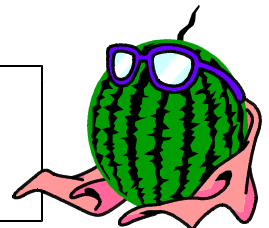


さくらが咲くのは春です。さくらの花を見ると、もう春だなあとと思いませんか。蝉が鳴き始めると夏です（イギリスでは見かけませんが）。すすきが風にゆれている風景は秋。そして、雪景色はなんといっても冬です。このような言葉は、季節を私たちに知らせてくれます。

他にもたくさん「季節」を感じさせる言葉が、身の回りにありふれていますので、探してみましよう。

では、そこで問題です。次の言葉は、どの季節を表すでしょうか？

A：暖か B：涼し C：月 D：ひばり E：北風 F：寒さ G：汗
H：日向ぼっこ I：すいか J：稲刈り K：つくし L：文化の日
M：つらら N：木の芽 O：潮干狩り P：柿



（答えは、紙面下にあります）

④人の作った俳句を鑑賞する

小4・小6・中3の教科書に「俳句」が取り上げられています。また、中学部の生徒に配布している資料集にも有名な俳人の句がいくつも紹介されています。さらに、新聞には投稿俳句コーナーが掲載される場合があります。そのようなものを鑑賞しながら、作者の言いたいことや感じたことをなどを想像してみることも、自分の俳句へのイメージ作りにつながります。

イギリスでは身近に接することは難しいかもしれませんが、探してみたいはいかがでしょうか？

今回は俳句作りの「準備運動」として、いくつか紹介しました。次の「俳句のヒント②」では、実際に俳句を作る際に気をつけたいことや、良い俳句にするためのコツなどを紹介していきたいと思えます。お楽しみに！！

☆ ☆ ことえり ☆
春：A・D・K・N・O 夏：B・G・I
秋：C・J・L・P・M 冬：E・F・H・M